たんぱぱ訪問看護ステーション野田南部出張所です



- ・2022年度法人の看護介護活動交流集会に参加しました!
- ・各事業所の実践を学びあい、発展・継承することを目的とし、毎年行っている集会です。
- ・当ステーションでは『精神疾患を抱えながら、高齢となった利用者 様への関わり』について事例を検討しました。

統合失調症を抱えていた、Aさん。

訪問看護が入る前には入退院を繰り返してました。

14年前より週1回訪問し、お薬の管理と共に、体調や生活のご様子をお伺いするなかで、入院する事はなくお1人で過ごされていました。

7 O歳代後半となり、身の回りのことができ にくく、同時期に、精神科の内服が飲めなく、 ご自身の思いを伝える事も難しい等、精神的 にも、調子が悪くなりました。

Aさんの体調や、入院したくないとの希望を、 精神科、内科の医師に伝えながら治療を行っ ていきました。また、生活を整えるために、 ケアマネさんやヘルパーさんと相談しながら 調整しました。

身体的、生活も落ち着き、精神科薬の内服ができるようになり精神的に安定しました。笑顔も見られ、大好きな甲子園を楽しめるようになりました。



これからも、ご体調、困りごとに対して、地域の支援者の皆様と共に、ご本人の思いを大切に 支えていきたいと思います。

●季節を感じながら、地域での 訪問看護楽しいですよ!

